



みやこ

議会だより

2026.2.1

第85号



まつもと み ゆ な
誓いの言葉を述べる代表の松本実由菜さん

一生に一度を
自分たちの手で！

詳しくは裏面をご覧ください。

地域の将来を考える子どもたち！…… 2～3P

8名の議員が町政を問う …… 4～11P

委員会審査報告 …… 12～13P

12月定例会の結果報告 …… 14P

議会の活動報告 …… 15P

がんばっちょる!! …… 16P

考える子どもたち！

校の児童が議会を傍聴 ～

6年生、諫山小学校（11人）の5・6年生の子どもたちが傍聴に来ました。
少しですが、ご紹介いたします。



久保小学校6年生

★ 最初、議会とかして何になるんだろうと思ったけど、実際に議会を見てみて、何のために話し合いをしているかがよく分かりました。

★ 話の内容が少し難しかったですが、みなさんがみやこ町のことをしっかりと考えてくれていることが伝わり、議員さんに尊敬の気持ちをもちました。私もみやこ町をもっとより良い町にするために自分の行いについて考えていきたいと思います。

★ 学校をどうするかや町の行事をどうするかなど分かりやすいこともあって、想像していたことよりもあまりこわくありませんでした。議会を傍聴して、政治の事にもきょう味を持てました。

★ 話を聞いてよかったと改めて心からありがたい気持ちでいっぱいです。

★ 議会の人たちだけじゃなくて、自分たちにもできることはあるんじゃないかなと思いました。議会傍聴を見学して良かったです。

★ 議会を傍聴して、みやこ町が今どうなっているかを知ることができました。

★ みやこ町には、たくさんのこれからの予定や問題があることを知りました。その問題を解決していくために色々な人たちが考えたり動いてくれたりしていることにすごいなと思いました。今日の議会傍聴は、これからの学校生活にも生かしていきたいと思いました。

★ 町に住んでいる人たちのために、私達の知らない場所で、私達のふつうを支えてくれている、私達の未来を支えてくれていることをしりました。



地域の将来を

～ 諫山小学校・久保小学

12月1日から12日までの会期で開催された12月定例会に久保小学校（20人）の子どもたちの目に議会はどのように映ったのでしょうか。感想文を頂きましたので、



諫山小学校5・6年生

★ 初めて議会を傍聴して感じたことは、質問をされてもすぐ答えることができるのがすごいなと思いました。

★ 初めて議会傍聴に参加してみて自分たちの知らないところで会議をしてみやこ町を支えていることを学びました。

★ 話の内容などを理解するだけで頭が混乱するのに、考えに対しての意見を述べられるのもすごいなと思いました。

★ 前のぎだいでパンをなくすことがあったみたいですが、食べれるようになりました。パンをきゅう食からなくさない方がいいと思います。

★ 議会傍聴を見れてうれしかったです。分からない言葉もあったけど、分かる言葉もありました。資料を調べたり、自分の言葉を考えたりして大変なんだろうなと思いました。そして、質問されたらすぐに手を挙げて自分の考えを話しているのもすごいなと思いました。

★ 町民の方々がよりよく暮らしていけるようにまだ残っている課題をへらし、人々の役に立つようこれからもがんばって下さい。今回は1人の議員さんの意見しか聞けず、他にも興味深い意見もあったので機会があればぜひまた議会傍聴をしてみたいです。

★ 学級会ににっていました。私たちのことを考えて議会をしているのだなと思いました。

★ 質問する側も答える側もすぐに手を挙げていたので、資料を準備することがんばっていることがよく分かりました。遊べる遊具が少ないので、公園に遊具を増やしてほしいです。

うめもと ともあき
梅本 智明 議員



動画はこちら

問 町内3中学校の統合、
今後の方針は

答 生徒数の状況を見ながら柔軟に
対応する

問 勝山地区小中一貫校の
統合スケジュールは。

教育長 今年度中に建設

候補地の選定作業と基本
方針作成、令和11年度
から13年度に校舎建設工
事、令和14年度に開校し
たい。

問 小中一貫校設置予定場

所はサン・グレート駐車
場から行橋側、以前役場
周辺で公園整備の計画も
あったと思うが、公園整備
は可能か。

学校教育課長 計画どお

りこの候補地に小中一貫校
が建設された場合、公園
整備は難しくなる。

問 町長もご存じだと思

うが、勝山地域の皆さん
は公園の設置を非常に望
んでいる。近辺の黒田小
学校付近に公園整備はで
きないか。

町長 公園の整備、黒田

小が二つの候補地としてあ
る。立派な古墳があり、
黒田小の跡地が公園整備
として適していると現時点
では考えている。



黒田小学校にある橋塚古墳

問 犀川中・豊津中・勝

山中の三つの中学校の統
合は避けて通れない。今
すぐにでも統合の方向性
を出す必要があると思っ
た。

町長 引き続き教育委員

会サイドともよく話しな
がら進めていきたい。

まちづくりについて

問 コンパクトプラスネ

ットワークとは、旧3町
ごとに中心拠点を設け、
中心拠点と個人や集落を
ネットワークでつなげる
ということだが、進捗状
況と今後の具体的スケジ
ュールは。

町長 令和7年度はコア

アクション推進の核とし
て、専門家の手によって統
括的にデザインする「京
都まちづくりデザイン共創
ユニット」を立ち上げた。
令和8年度以降は民間の
活力や資金の活用を図り、
町に代わり拠点整備を担
うためのまちづくり会社
の設立を目指す。

記念事業について

問 20周年記念事業式典

の開催年月日及び具体的
取り組み内容について。

町長 記念式典は、令和

8年3月20日に文化交流
センターで開催する。みや
こ町誕生後の歴史を振り
返り、功労者をたたえ
るとともに、町民が楽しめ
る文化的な要素を盛り込
んだ二部構成とする予定。



20周年関連事業「MIYAKO Christmas 2025」



まつもと じゅん
松本 潤 議員



動画はこちら

問 みやこ町のヤード条例の進展は

答 素案を作成していて、引き続き早期の条例制定を目指している

問 みやこ町で不法就労の実態は。

町長 みやこ町に居住地の届出をしている方以外は把握できていない。みやこ町としても、現地の確認や警察への情報提供等を行い、不法就労の防止に努めたい。

問 不審なヤードを確認したら、役場や警察、入管等に連絡する様に広報誌等で周知は出来ないのか。

住民課長 出来ると考えるので、こういった広報が出来るかを今後検討する。

問 ヤード内で何人働いているのかの把握は。

住民課長 把握できていない。今後、そこら辺も踏まえ注意していく。

森林について

問 みやこ町の森林の面積は。また国有林・私有林それぞれの面積は。

町長 みやこ町の総面積の63%が森林で、面積は9470ヘクタール。そのうち国有林の面積が506ヘクタール、民有林は8963ヘクタールとなっている。民有林のうち、私有林の面積は8626ヘクタールである。

問 みやこ町も広葉樹を中心とした計画を。

町長 実施にあたっては、地域の特性や生態系に適した樹種の選定、場所の確保、維持管理体制が必要。これらを踏まえて町独自でゾーニングを行い、森林管理を進める。

問 定期的に子どもや住民に林業との触れ合いを。

町長 里山での林業体験や林業紹介など、幅広く周知していく。

農業について

問 有機農業に関する講演会の予定は。

町長 来年2月1日にサン・グレートみやこにて農業と食についてのミニシンポジウムを開催予定。



問 みやこ町も有機農業の推進を。

町長 有機農業に関する正しい知見を生産者・消費者に広げていく。

問 定期的に学校給食にジビエ肉を取り入れては。

教育長 食育の観点からも取り入れる事は意味があると考え。献立委員会等の意見を聞きながら今後も検討する。

新型コロナウイルスについて

問 10月号の「みやこっちゃん」でコロナワクチンの定期接種の記載で、ワクチンの危険性についての文言がなかった。しっかりと周知するべきでは。

子育て・健康支援課長 全てのワクチンの有効性・副反応の掲載は難しいが工夫して研究していく。

かきの なおこ
柿野 直子 議員



動画はこちら

問 企業誘致、移住者対応に他市町にない支援策の紹介を

答 日産から子育て支援、生活支援制度等の調査が来ている

問 ここ2・3年度中に関東地域から日産関連企業が苅田町を中心に移転、移管が注目されている。みやこ町はどう考えているのか、対応策を伺う。

町長 県や近隣市町と連携しながら、企業動向等の情報収集を進めるとともに、企業誘致や日産自動車の要望等を聞き取る機会を持ちながら、従業員の居住地としてのアピール等も進めることとしている。

問 移住者対応だが、家族を含め1000人単位で近隣市町に住むとおもわれるが、みやこ町に波及させるためにも、給食費の無償化、るるか奨学貸与制度など、他市町にない子育て支援策の紹介するなど考えられるが、具体的にど

う対応されるのか。

産業振興課長 日産のほうからみやこ町の子育て支援制度、生活支援制度等の調査が来ているので、町の魅力のPR動画等を検討する。

旧勝山総合運動公園の跡地について

問 旧勝山総合運動公園廃止後の活用計画の現状を伺う。

町長 利活用に向けた公募の結果、民間のスポーツチームと練習及び試合会場としての活用について協議を進めており、年内の正式契約を目指している。

問 契約前なので答えられる範囲で具体的内容を。

町長公室長 相手方は野

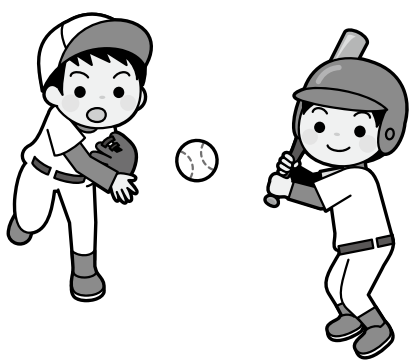
球チームである。

資源ごみ分別収集について

問 旧犀川支所で実証実験として5月から始めた実施の意図を伺う。

住民課長 各区で行っている収集日に収集できなかった方や区に入られていない方等何らかの理由で収集ができなかった方のために月に2回、収集場所を設置した。

問 利用状況のとおり勝山地域、豊津地域からは



旧犀川支所裏 資源ごみ分別収集利用状況(2025年5月～11月)

犀川地区	250件	72%
勝山地区	40件	11%
豊津地区	59件	17%
合計	349件	

住み課長 模索させていた。ただきたいと思っている。

持っているいきにくい。実験結果により来年度も行う場合は収集時間や収集回数等工夫をして豊津地域、勝山地域にも設置を検討していただきたい。



くまがい みえこ
熊谷 みえ子 議員

問

ハザードマップなどの活用と周知は

答

区長会などで周知している



動画はこちら

問 災害対策基本法では、

防災に関する計画の作成、実施、相互協力等防災計画を策定することとなっている。

日頃からの災害への備え、防災活動参加などがあるが、ハザードマップの活用状況はどうか。

町長 町では、令和5年

度にハザードマップを更新し、全戸へ配布。事前に区長会で周知を行ない、広報紙では、避難所の一覧、避難時の持ち出し品リスト、防災気象情報の見方など総合的な防災情報などハザードマップの活用を案内している。

高齢者など要配慮者の把握等

問 避難行動要支援者名

簿の作成が町に義務づけされた。要配慮者の把握状況及び支援計画、避難先の確保、移送支援、避難誘導などの計画はどうか問う。

町長 避難行動要支援者

対象は、現在437名で、災害時における避難支援の希望の有無について、年内にお知らせを発送する予定。個別避難計画は、高齢者や障がい者等の避難行動要支援者二人一人の状況に合わせて、具体的な避難行動を示す計画である。

子ども・青少年医療費の完全無料化を求める

問 18歳までの無料化が進んできた。個人負担を

なくすことを提案する。

町長 入院は3歳未満無

料、3歳から中学生までは、月7日を上限に1日500円、通院については、3歳未満は無料、3歳から中学生までは月600円。高校生は、入院は月7日を上限に1日500円、通院は月600円と、みやこ町独自の子育て世帯への支援をしている。

子育て世帯への支援の充実が喫緊の課題と認識しつつも、医療費の高騰抑制や適正受診の観点から、慎重に検討する必要もあり、現行制度を維持していきたい。

市町村が作成したあなたの「避難行動要支援者名簿」を支援者へ提出することに同意しましょう。そうすれば、災害時に支援が受けられやすくなります！

自ら避難することが困難な方への支援イメージ



避難行動要支援者名簿とは

平成25年6月の災害対策基本法の一部改正により、要配慮者のうち、災害発生時の避難等に特に支援を要する方の名簿（避難行動要支援者名簿）の作成が市町村に義務付けられました。

避難行動要支援者名簿の情報

避難行動要支援者名簿には主に次の情報が登録されます。

氏名	生年月日
性別	住所・居所
電話番号	など

※登録内容は市町村によって異なります。

名簿の個人情報の取扱いについて

避難行動要支援者名簿を提供した支援者（避難行動要支援者等関係者）に対しては、災害対策基本法によって守秘義務が課せられております。



内閣府の「災害時に備えて今できること」リーフレット

いしまつ ゆうた
石松 雄太 議員



動画はこちら

問 随意契約業者と飲食をした事実はあるのか

答 複数回あるということである

問 町が契約している業者と飲食の場はあったのか。

町長公室長 業務発注後に、随意契約で業務を行っている事業者などと、飲食を伴う場を持ったことがあるということである。

問 そのような飲食の場は過去にもあったのか。

町長 過去にもあり、複数回あるということである。

問 町のルールでは業者との飲食はどうなっているのか。

総務課長 職員倫理規則

では利害関係者との飲食は禁止されている。また、政治倫理条例では疑惑を持たれる行為はしてはならないとされている。

問 監査委員の指摘を受け、随意契約はどのように判断しているのか。

町長 業務の内容が特殊で、その事業者でなければできない場合は随意契約としており、金額や内容を見ながら事業ごとに判断し決裁しているということである。

問 随意契約業者との飲食は職員倫理規則上どう判断されるのか。

総務課長 自己の費用を負担して共に飲食することは禁止行為の例外。該当するかどうかは一件一件判断する必要がある。

問 今回の飲食について町長はどのように受け止めているのか。

町長 タイミングとしてまず

かったのではないかとということであれば、事実関係を把握して検証したいと思う。

意見 利害関係者との飲食や受注者と発注者の交際、不明瞭な随意契約は町民の疑惑を招き、町政への信頼を損なうおそれがあるため、今後はより慎重で透明な対応を行うように。

問 勝山図書館分室はどうなるのか。

町長公室長 勝山図書館

分室は分室の枠を外し、施設活用を見直すとしている。改修費は、設計1400万円、工事約1億1000万円を想定している。

意見 私は勝山図書館分室の廃止に反対。

みやこ町公告第97号

リーディング事業施設整備基本・実施設計業務委託について、次のとおり公募型プロポーザル方式により業務受注者候補の選定を行うので、みやこ町プロポーザル方式実施要綱（平成30年みやこ町告示第23号）第7条の規定により公告する。

令和7年10月17日

みやこ町長 内田 直志



記

1. 公募型プロポーザルに付する事項

- (1) 業務名 リーディング事業施設整備基本・実施設計業務委託
- (2) 業務内容 リーディング事業施設整備基本・実施設計業務委託仕様書による
- (3) 契約期間 契約締結の日から令和8年3月23日（月）まで
- (4) 契約上限額 13,299千円（消費税および地方消費税を含む。）
- (5) 業務担当課 町長公室

2. 参加資格に関する事項等

リーディング事業施設整備基本・実施設計業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領による。

3. 参加申込期間

令和7年10月17日（金）～令和7年10月30日（木）17:00まで

4. 仕様書、実施要領等の配布

- (1) 配布時期 令和7年10月17日（金）～令和7年10月30日（木）
- (2) 配布方法 みやこ町公式ホームページに掲載

5. 本公告に関する問い合わせ先

福岡県京都郡みやこ町勝山上田960番地
みやこ町役場町長公室政策企画係
TEL: 0930-32-2511



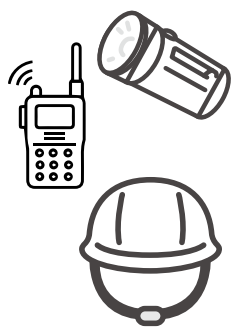
かきの
柿野 よしなお
義直 議員



動画はこちら

問 自主防災組織の要件は

答 新しく組織を作る必要はなく、行政区を単位として設立している



施などが必要と考える。

町長 町と共同して防災訓練は数件実績がある。資機材の更新の要望があり、5年後に補助が出来る。ここ2年間は設立の申請がない。設立の促進、既存組織への支援、共同訓練の実

問 現状の組織数、整備された資機材、交付金の予算額は。

町長 町全体の約4割で44組織、担架、ヘルメット、メガホン、誘導灯、ライト、発電機、トランシーバー、投光器など15種類。令和7年度の予算額は90万円。

問 活動事例、資材等で十分さはないか。問題はあ

るか。

豊津陸上競技場について

問 年間の維持費、次の更新時費用はどれくらいか。

教育長 約1千万円（人件費、光熱水費、委託業務費、修繕費など）。全面改修となると3億円を超える可能性がある。

問 周辺自治体の協力を求める計画はあるのか。

教育長 陸上競技場のみ負担を求めるのは困難。

来年度に利用料金の見直しを行う計画。町外利用者の料金を値上げし、各自自治体で利用者への補助を行なってもらうなど、理解と協力を求めている。

健康維持のために

問 ワクチンの種類別高齢者の接種率は。

町長 令和6年度の高齢

者（65歳以上）の接種率はインフルエンザ53.4%、新型コロナウイルス7.6%、肺炎球菌29.4%、令和7年4月1日から11月28日までの帯状疱疹4.7%である。（提出資料による）

問 がんの受診率は。

子育て・健康支援課長

令和6年度の胃がんの受診率6%、肺がん11.2%、大腸がん12.5%、前立腺がん14%、子宮がん5.1%、乳がん、マンモグラフィ7.4%。（提出資料による）

築城基地周辺対策について

問 国富池の改修工事はどこまで進んでいるか。

町長 皆見、徳永地区の27.1ヘクタールを潤している。近年の大雨時に余水吐（よすいばき）が小さいため、灌水被害を起こし、周

辺住民に多大な被害と苦勞を掛けている。事前の低水位管理をお願いしているが水利関係者にとって水不足のリスクがあり、また、異常降雨には効果は限定的である。行橋市に繋がる広範囲な流域があるため効果的な改修に至っていない。このことは福岡県とも共有している。今後、行橋市と協議をしていく。

学校現場について

問 授業中の私語や動き回りで他の生徒の妨げになっている場合はどのように対応しているか。

教育長 現在、学級崩壊はない。課題があれば複数の教員で対応し、個別・最適な学習指導と個々の児童・生徒に寄り添った生活指導に取り組んでいる。

なかお まさひろ
中尾 昌廣 議員



動画はこちら

問 行橋市、苅田町と公共交通の連携を

答 事業者にも意見を聞き慎重に検討する

問 高齢化が益々進んでいる。免許証返納や足腰が悪く買物・通院に非常に難儀している。

みやこ町と同じ悩みを持つた全国の市町村が地域公共交通計画を策定し、地域の垣根を取っ払って連携を結び、1市4町、1市5町で実践している例がある。

今後益々高齢化は進む。みやこ町も1市2町で買物や通院出来るよう、早急に立ち上げ実行して頂きたい。いかがか。

町長 自治体ごとに交通ニーズや施策の優先順位等が異なる。関係市町村や交通事業者等にも意見を伺いつつ、慎重に検討する。

日産自動車苅田町に移管決定、みやこ町の対応は

問 日産自動車は2027年苅田町に移管決定した。北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進構想が大きく前進。

苅田町が先進モビリティ一大生産拠点と発表。神奈川追浜(おっぱま)工場には2400人の従業員がいる。その家族が移動する事から、近隣市町村が獲得の動きがある。みやこ町も苅田町まで20分、30分とアクセスも良く、学校跡地や空き家対策など打って付けのチャンスであり、この機会を逃さず早急なるプロジェクトチームを立ち上げ、関連企業や移住者等の獲得に全力で取り組みなければならぬ。

今の対応、今後の対策は。

町長 町内への企業進出や人口流入は、町の将来に必要な要素となる。関係部署と情報共有を図り、状況に応じて組織体制の整備も検討する。

じゃぶち森のビレッジについて

問 先般報告があった通り、毎年1200万円の赤字経営と聞くが、みやこ町も有り余った財政ではなく効率的な公費の使用観点から、しっかりと改善と対策を立て赤字経営から脱却しなければならぬ。今見直しの時期と考える。計画だけでなく実行をお願いする。

町長 今後伊良トピア館等のダム周辺施設の運営

を合わせて行う事で収益性向上を図り、継続的な運用が出来るよう、管理体制の見直し等現在作業を進めている。



じゃぶち森のビレッジのパンフレット



いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員



動画はこちら

問 ヤード規制条例の制定に向けて、進展はあるか

答 他の自治体のヤードに関する調査を行い、素案を作成している

問 生立区のヤードに関して、その後、調査は行われているか。

町長 11月25日には京築保健福祉環境事務所と京築広域圏消防本部京都分署と共に立入調査を行い、不適切な点について注意を行った。

問 ヤード内で鉄製品が積み上げられており、住民から心配の声を頂いている。業者に伝えて頂きたい。

住民課長 まだ高く積み上げられており、住民説明会が実施されていないとのこと。今後も職員が訪問を重ね、業者に対し粘り強く説得し、住民の不安が解消されるよう努めたい。

犀川駅前スーパー跡地について

問 利活用はできないか。

町長 地域活性化にとつて極めて重要な課題である。土地所有者からは、地域活性化を目的とした活用について深い御理解と御協力を頂いている。当面は地域の皆様や民間事業者による主体的な活動を最優先し、自律的な賑わい創出を促す方針。

問 土地の利用について住民主体で整備しようという動きがある。グランドデザインで重要地点になっている地域で官民が連携できそうな事業について、補助等は考えられないか。

町長 補助について考えることはできる。



犀川駅前スーパー跡地

問 今後、職員と住民の連携について、どのように考えているか。

町長 しっかりと職員も頑張っている。行政だけのまちづくりというのは限界がある。思いを同じくする住民の皆さんとタッグを組み、足らざるは町外の人々の力も借りて、この町を再び賑わいのあるいい町にしていきたい。

地域の草刈りについて

問 高齢化に伴い、地域住民による自発的な草刈り活動が困難になっている地域がある。支援策は。

町長 草刈り作業の外部委託に関しその一部の補助や、草刈りの作業を軽減する機械の導入を補助する事などが考えられる。先進事例を調査研究し検討していく。

獣害処理について

問 鳥取市で大型配水管を活用し、臭気や害虫を抑えながら効率的に獣害個体を処理する取組が進められている。導入についての見解は。

町長 実施が可能であれば、町でも取り組みたい。

委員会審査報告

文教厚生常任委員会(12月4日)

みやこ町福祉・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正

【改正の概要】

公共施設再配置計画に基づき、すどりの里の入浴施設の廃止を行うもの。

問(大東英壽)すどりの里の入浴施設の廃止に至った経過は。

答(保険福祉課長)平成29年3月に公共施設等総合管理計画を策定。入浴施設についてボイラーのリース期間内10年間で廃止し、会議室等へ用途変更を検討するなど施設機能を見直すとされている。

今回、令和7年10月5日コミュニティセンター運営委員会において廃止について諮問し、意見集約のうえ廃止に至った。

問(熊谷みえ子)福祉バスを入浴施設のため運行していたが、今後の運行をどう考えているか。

答(保険福祉課長)今年度については利用者がいないと把握しており福祉バスの運行は廃止を考えている。

問(六田一美)福祉バスを巡回バ

スとして町内を運行することは検討できないか。

答(町長)バスの耐用年数、その他もろもろ、公共交通の在り方というところまで入ってくるので、様々な面で検討はさせていただきたい。

問(梅本智明)お風呂の利用者の状況は。

答(保険福祉課長)令和5年度1万1096人、令和7年度3609人(7月から3月までは休館)令和7年度10月までで3921人となっている。

【意見】(小田勝彦)利用者のうち4割の方は町外者であり、経費もかかりすぎるので早めに廃止すべきじゃなかったかなと思っている。

総務産業常任委員会(12月5日)

みやこ町多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の制定

問(飯本秀夫)町長公室が施設を管理するのは初めてか。なぜ公民館所管ではないのか。

答(町長公室長)町長公室所管は初めて。公民館ではなく交流・コミュニティ拠点としての性格が強く、まちづくりグランドデザインの中核施設のため町長公室所管。

問(柿野義直)指定管理の見通しは。

答(町長公室長)当面は町直営。1、2年後を目安に指定管理を検討。

問(柿野義直)どんな指定管理者を想定しているか。

答(町長公室長)理想は町民活動から生まれるNPO等。難しければ企画力があり、施設を稼働させられる業者。

問(柿野義直)年間維持費は。

答(町長公室長)未確定だが、サン・グレートみやこ並みで約3500万円以上の可能性。

問(飯本秀夫)防衛省補助金の条件と指定管理の関係は。

答(町長)完全に自由ではないが、使えない施設にするのは本末転倒。防衛省・九州防衛局と柔軟な運用を協議中。

問(原田和美)支所が入るなら指定管理は不要では。

答(町長)支所業務と施設運営は別。建てて終わりにしないための手段として指定管理を検討。

問(石松雄太)既存の公民館活動は継続できるか。

答(生涯学習課長)すべて継続。場所は優先確保し調整中。

みやこ町火入れに関する条例の一部改正

問(飯本秀夫)農地の火入れはどう扱うのか。

答(産業振興課長)条例は林野が対象。農業維持のための焼却は可能だが、消防への連絡は必要。

問(柿野義直)乾燥期の注意喚起は。

答(産業振興課長)関係部署と連携し対応を検討。

みやこ町森林総合利用施設設置及び管理条例の一部改正

問(柿野義直)現在の運営形態は。

答(産業振興課長)町直営。一部業務を観光まちづくり協会に委託。

問(柿野義直)将来的な指定管理は。

答(産業振興課長)伊良原地域全体と一体で、収益性向上のため指定管理を検討。

みやこ町伊良原地域交流施設設置及び管理条例の一部改正

問(柿野義直)指定管理が続かない理由は。

答(産業振興課長)人手不足・高齢化、立地条件、集客不足。

問(柿野義直)集客データは。

答(産業振興課長)レストランは未把握。キャンプ場は年間約

一般会計補正予算（第4号）主なもの

分類	内 容	補正予算額
企画費	平成筑豊鉄道経営安定化負担金	1,343万円
	あいのりタクシー運営負担金	600万円
	地域おこし協力隊募集支援業務委託料	140万円
農業振興費	活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金	749万円
	強い農業構造確立推進事業補助金	1,000万円
災害復旧費	工事請負費	3,500万円
その他	6年度事業確定による国や県への償還金など	5,942万円

4000人。

みやこ町伊良原自然体験施設設置及び管理条例の一部改正

問（柿野義直）利用状況は。

答（産業振興課長）今年度は2件のみ。

問（石松雄太）ダム湖利用許可の進捗は。

答（産業振興課長）県に照会中。具体化すれば許可は検討可能との回答。

予算決算常任委員会（12月8日）

令和7年度一般会計補正予算（第4号）

補正予算額（総額）1億3274万円

問（熊谷みえ子）あいのりタクシーについて、2割追加のようだが現在の利用状況はどうなっているか。

答（行政経営課長）令和7年度実績で3317件の利用がある。741万円を支払っている。

問（熊谷みえ子）地域おこし協力隊については、お試し候補生として受付することだが、町の考えている業務は何か。

答（行政経営課長）グラントデザイン支援が2件、観光振興2件、林務支援1件。

問（柿野義直）12月議会の補正予算で計上しているが、年度内に間にあうのか。

答（行政経営課長）令和8年度の年度当初からの採用を目指している。12月が最後の機会。スケジュールの関係上、随意契約をできればとさせていただきたい。ゴールデンウィーク明けには着任できればと考える。

問（梅本智明）昭和100年記念事業で豊後高田市の博物館から物品を借り入れということだが、展示期間と場所はどうか。

答（生涯学習課長）4月29日（昭和の日）から2か月間、みやこ町歴史民俗博物館で展示する。

令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正予算額（総額）6046万円
令和6年度事業の確定による県への返還金6046万円

令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

補正予算額（総額）20万円
過誤納還付金20万円

令和7年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

補正予算額（総額）68万円
総務管理費
システム改修委託料38万円

問（熊谷みえ子）システム改修の目的は何か。

答（保険福祉課長）給与所得控除額が55万円から65万円に変わったため。

否決

原田 和美 議員

反対

討論

議案第78号 みやこ町福祉・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

この条例は、すどりの里の風呂の廃止について、主旨が明確でないので反対します。

行政は地域町民の意見を聞いたのか、はなはだ疑問であります。すどりの里は地域住民のコミュニティの場であり、私も、町民と特に高齢者とコミュニケーションをとる場として利用しています。

高齢者の方は日常の楽しみが減っているのに加え、免許返納が進むなか、町内の町民の楽しみを場を廃止するのかはなはだ疑問です。

以上の理由で反対討論と致します。

令和7年第5回定例会 議案議決結果及び議員別賛否一覧表

令和7年第5回定例会を12月1日から12月12日までの12日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

議案名（敬称略）	議員名	岩村 宗一 郎	松本 潤	柿野 直子	六田 一美	石松 雄太	小田 勝彦	飯本 秀夫	中尾 昌廣	大束 英壽	柿野 義直	原田 和美	熊谷 みえ子	梅本 智明	議決 結果
専決処分の承認を求めることについて（児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分の承認を求めることについて（みやこ町地域公共交通会議設置条例の一部を改正する条例の制定について）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
みやこ町多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町集会所・公民館等条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町森林総合利用施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町伊良原地域交流施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町伊良原自然体験施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町公園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和及び適正な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町福祉・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	否決
みやこ町公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町公民館の設置及び運営管理並びに公民館運営審議会の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について（みやこ町豊津陸上競技場公認に伴う改修工事）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
備品購入契約の締結について（文化交流センター備品購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町一般会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
医療機関の事業と経営維持のための診療報酬の期中改定及び緊急財政支援措置を求める意見書（案）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
外国人による国民健康保険料等の未納・滞納対策を求める意見書（案）について		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続 審査

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、除は除斥。可決された意見書は関係機関に郵送しました。



議会の活動を報告します!



総務産業常任委員会視察

日程 11月10日(月) **場所** 宮崎県油津商店街

参加者 岩村 宗一郎・柿野 義直・松本 潤

油津商店街、通称「カープ商店街」の視察の中で感じたことは、駅前活性化は地域やその町を強くする事。みやこ町も駅前をもう一度賑わいのある通りに再生する為、地域の皆さんと一緒に考えています。

日程 11月11日(火) **場所** 宮崎県綾町

参加者 岩村 宗一郎・柿野 義直・松本 潤・田中 勝馬

総務産業常任委員会の視察で、宮崎県綾町に行きました。綾町は「有機農業の町」、「照葉樹林都市」をスローガンとし町おこしをしていました。そこで、有機農業の大切さや、環境保全までの流れを勉強してきました。これは、森林面積を多くもつ我が町も早急に考え改める必要があると確信しました。森林を守り農地も守る。この循環型で持続可能なまちづくりに努めてまいります。

人口減少問題対策特別委員会視察

日程 11月5日(水) **場所** 岩手県紫波町

参加者 中尾 昌廣・六田一美・梅本智明・小田 勝彦
柿野 直子・岩村 宗一郎

【オガールプロジェクト研修】

オガールとは紫波の方言で「成長」を意味する「おがる」＋フランス語で「駅」を意味する「ガール」を合わせこのエリアを出発点として持続的に成長していく願いを込めて作られました。

今、犀川地区を走っている平成筑豊鉄道が廃止になろうとしています。町の発展の為にはなんとしても存続する様に取り組まなければならないと思います。



オガールの建物

文教厚生常任委員会視察

日程 10月22日(水) **場所** 沖縄県嘉手納町

参加者 柿野 直子・中尾 昌廣・梅本 智明・熊谷 みえ子
大束 英壽・小田 勝彦・六田 一美

視察研修の主な目的は豊津陸上競技場に関連しての公認問題等であります。まず視察で感じたことは、この嘉手納町は人情があふれていることでした。野球場の電光掲示板に「歓迎福岡県みやこ町議員一同様」と大きく掲げて我々の訪問を受け入れてくれました。書類の入った大封筒の表書きも「ようこそ嘉手納町へ・・・」とあり他市町村にはない表現がそこにありました。

当委員会からの質問は年間の利用状況、維持管理、日本陸上競技連盟からの公認取得、課題等々に及びました。今日までの設置の経緯を踏まえつつ利用料の改定や近隣自治体への負担金の要求をも検討をしなければと感じました。



▲ 野球場の電光掲示板

議会改革調査特別委員会視察

日程 10月6日(月) **場所** 長崎県波佐見町

参加者 大束 英壽・松本 潤・梅本 智明・小田 勝彦
石松雄太・六田 一美・岩村 宗一郎・田中 勝馬

長崎県波佐見町に行き、我が町の議会基本条例の制定に向けての意見交換をさせていただきました。地方自治の質を高めるための土台になる重要な条例、我が町もしっかり議会の役割を明確にし、議員としての責務を果たし、住民にとって開かれた議会になるように努めてまいります。

福岡県町村議会広報研修会

「戦略的広報と議会報づくりの型」

講師 一般社団法人自治体広報公聴研究所 代表理事・広報アドバイザー 金井 茂樹 氏

○戦略的広報とは？

ネット・SNS など広報媒体の多様化の中でいかに関心を持ってもらえるか。

現代は処理できないほどの情報があふれている。

議会報の「目的と意義」を明らかにした広報戦略が必要であること。

めざすものとして「開かれた議会・住民と歩む議会の実現にある。」

より良い地域社会の実現に寄与することである。

広報公聴活動の目的は「意識・行動変容」

・誰に何をどのように伝えて、どうなってもらいたいのか

・目的を常に意識する

広報公聴活動は、住民からの信頼・協同関係へとすすみ、より良い政策・施策事業へとつながることで、地域課題の解決がつながっていくことができる。

日程 11月6日(木)

場所 博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)

参加者 熊谷 みえ子・柿野 義直・六田 一美
柿野 直子・松本 潤

＜研修を終えて＞

そうありたいと願う理想と広報紙の役割について新たな視点からの講演でした。

昼からは議会報クリニック。みやこ町もはじめて応募しました。具体的な改善点などの指摘は今後の編集にいかすことができたと思います。

がんばっちょる!!

二十歳の集い実行委員会

祝みやこ町二十歳の集い



中学の同級生で今でも仲良し!

Q 実行委員会に入ったきっかけは?

先輩から実行委員会の話を聞いて友達を誘って応募しました!
その友達がさらに友達を誘ってこの4人で実行委員会をやることにきまりました。

Q 注目する企画は?

恩師からのメッセージを集めてメッセージ集を作成して当日に配りました。
「二十歳の主張」として式典後にステージで実行委員長が思いの丈をぶつけました!

「つらいことや嫌なことがあっても最後までやり遂げてください。そうしたら、いつかどこか分らないけど役に立つことがあるので、あきらめずにがんばって欲しい!」

Q 印象に残っていることは?

みんなでワイワイ話ながらするのが楽しかった!
もともと友達だったこともあって、積極的に話し合っって色々すぐに決まった。
すごくスピード感があつて、去年の3倍くらいの速さで決まっていた!

二十歳の主張で熱唱!

おくだ みつたか 奥田 充孝さん



クールな司会!

みやこ だいき 宮尾 大樹さん



開会のあいさつ堂々と!



いのうえ にきか 井上 三千翔さん

開会のあいさつ凛々しく!



うらむら 日 植村 湖心さん

Q 実行委員会をやってみてどうだった?

こんな大きな場で自分をさらけ出せる機会がないので達成感があった。やってよかった、最高!
初めは「ダルい」と思ったけど楽しかった。
一緒にやってくれる人を集めるのは大変だったけど、やってよかった。
すごくやりがいを感じた。

議会広報特別委員会

委員長 熊谷 みえ子
副委員長 石松 雄太
委員 杉野 義直
委員 六野 直美
委員 柿野 義直
委員 松本 潤
発行責任者 田中 勝馬

3月の議会定例会は、
3月2日(月)開会予定です。
議会傍聴においでください。

編集後記

まだ寒さが残る中、今年も新たな一年が始まりました。

春の季節を肌で感じる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回は12月定例会で議論された議題や一般質問をお伝えしております。

ぜひお手元に取って一読していただけたら幸いです。

これからも、目先だけの課題だけではなく、何十年先もみやこ町が今よりもより良い町になり、今を生きるこどもたちや、その孫の世代に良いバトンタッチが出来る様に努めてまいります。

厳しい寒さが続きますが、どうぞお体には十分にご自愛ください。

松本 潤